



猪口邦子 参議院議員

(いのぐちくにこ) 通信 2014年12月号



【衆議院解散】

衆議院は11月21日、解散されました。それに伴い、臨時国会（187回国会）は会期末を前に閉会しました。9月末からの比較的短期の臨時会でしたが、地方創生関連法案など政府提出法案の7割を成立させたほか、軍縮関連の条約批准や日豪経済連携協定の締結承認も可決させることができました。女性活躍推進法案など時間的に未成立となった法案は来年1月からの通常国会での成立を目指します。地震、集中豪雨、土砂崩れなど巨大災害への対応が急務ですが、今国会にて「土砂災害防止法改正案」など防災関連の重要な法案も可決・成立しています。

【法務委員会での質疑】

今期、私の所属は国際政治との接点も多い法務委員会です。早速11月13日、今期の法務委員会としては最大の法案であるテロ資金提供処罰法改正案の与党筆頭質疑者になりました。同日中に委員会採決が可能となり、圧倒的多数で委員会を通過し、翌日には本会議に付されて可決・成立しました。テロを防ぐにはさまざまな政策が必要ですが、この改正法案はテロ目的に利用されることを認識しながら資金等を提供することを禁止するものであり、先進国で日本のみ法整備が遅れていることを国際機関から指摘された経緯もあります。



11月13日 参議院法務委員会にて

【大多喜町役場中庁舎がユネスコのアジア太平洋遺産賞受賞！】

1959年建築の大多喜町役場中庁舎が、ユネスコ文化遺産保全のためのアジア太平洋遺産賞を受賞しました。私は参議院の唯一のユネスコ国内委員ですので受賞式にてユネスコ・アジア・バンコク支部を代表して講評を述べ、授与のプレゼンターを務めました。祖母が生まれた大多喜町。徳川4天王の本田忠勝の居城のある古い城下町は、現代世界の先端にも位置しています。



10月12日授賞式にて

【女子教育とトイレ】

先般来日したインドのモディ首相から、日印女性国会議員の交流の提案を受け、日本側の女性議員組織を立ち上げました。女子が退学する最大の隠れた理由は、学校に女子トイレがない等の訴えに、私たちはきつと的確な支援で応えていきます。今年のノーベル平和賞は、テロの暴力にもひるまず女子教育を訴え続けるパキスタンのマララさんが受賞者です。世界と日本の女子教育の普及は、大学教授から国会議員になった私の願いです。



ジュナイテッド千葉の本拠地
千葉市蘇我のサッカー場にて

【党员募集】 自民党の党员に猪口邦子を通じていただくと助かります。

党员の義務は、年党費4000円以外にはありません。

(連絡先は03-6550-1105またはkuniko_inoguchi@sangiin.go.jpまで)

いのぐちくにこ
猪口邦子 参議院議員(千葉県選挙区/自民党)
元少子化大臣 元軍縮大使
Kuniko INOGUCHI, Ph.D. 上智大学名誉教授 政治学博士(Ph.D.)



市川市生まれ 市川市立八幡小学校/桜蔭中学・高校/上智大
1982 米エール大学大学院政治学博士号取得(Ph.D.)
1990-06 上智大学教授(国際政治学)
2002-04 軍縮大使(ジュネーブ)
2005-09 衆議院議員
2005-06 第3次小泉改造内閣にて少子化大臣
2010 日本大学教授(国際政治学)
2010- 参議院議員

父方の祖母、故 横田葉子は大多喜町の出身。養老深谷など郷土愛を詠んだ女流歌人。西小学校正門に歌碑がある。



受賞歴
文部大臣賞(NHK青年の主張)
吉野作造賞(著書『戦争と平和』東大出版会)
エイボン女性大賞(小型武器軍縮の国連議長)



(ふりがな)
名前 _____
住所 〒 _____

電話 _____
E-mail _____

※チェックをよろしくお願いします。
FAXをしてください。FAX:03-6551-1105
 猪口邦子のメルマガ(政治活動用電子メール。選挙期間中において選挙運動用電子メール)の受信を希望します。